

お知らせ

2020年3月31日

つくばみらい市
井関農機株式会社

つくばみらい市と井関農機株式会社との 先端技術を活用した農業の推進に関する連携協定の締結

茨城県つくばみらい市（市長：小田川 浩、以下 つくばみらい市）と井関農機株式会社（愛媛県松山市、代表取締役社長：富安 司郎、以下 井関農機）は、先端技術を活用した農業の推進に関する連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。



つくばみらい市



井関農機株式会社

1. 連携締結の目的

スマート農業を実践実証し、生産技術の向上やコスト低減、高品質な農産物の栽培方法を確立・普及させることで持続的な農業の実現を目指すものです。

2. 協定締結日

2020年3月30日（月）

3. 連携協定の内容

つくばみらい市内の協力農家圃場において、水田センサなどの水管理システム、人工衛星などのセンシングによる生育分析、井関農機のスマート農機である収量コンバイン、可変施肥田植機などの先端技術の実証を行います。

実証期間は、2020年4月1日～2022年3月31日の2年間で予定しています。

1年目は、実証圃場に設置した水田センサで水管理技術のデータ化とスマート農機や人工衛星による圃場センシングで米の収量と品質データを取得します。2年目は、試作した水管理体系とスマート農業を協力農家圃場で実証し、水管理体系を確立するとともに、スマート農機を活用し生育ムラの解消を目指します。

4. 役割

つくばみらい市：実証協力農家の選定、全体の事業調整

井 関 農 機：スマート農機等の先端技術の提供

以 上

〔本件に関する問合せ先〕

つくばみらい市 市民経済部 産業経済課 0297-58-2111

井関農機株式会社 IR・広報室 03-5604-7709